



## New Face 新セーフティマネージャー (SMG)

### 池村 溪伺 (皮膚科)

今年度から氷見市民病院に異動させていただき、セーフティマネージャーにも選任していただきました。このような仕事の経験はなく、現状、あまり仕事内容も理解できていない状態ではありますが、選任していただき、より意識してミスのない診療を心掛ける良いきっかけにもなりそうです。不慣れな点が多々あるかと思いますが、どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 山田 浩久 (中央臨床検査部)

4月1日付で大学病院中央臨床検査部から当院中央臨床検査部技師長として異動してまいりました。セーフティマネージャーは大学病院からも含めて初の委員となります。日々の業務は単純であれ、複雑であれリスクは潜んでいます。常にリスクを意識しながらチーム一丸となってリスクを洗い出し、そして改善し、より安全な医療を患者さんに提供できるよう努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

### 太田 絹子 (医療安全管理室)

4月1日より、医療安全管理室に配属となりました太田です。専従の医療安全管理者として、皆さんの部署に伺わせていただいています。私は長年現場で働いていましたが、そのころは看護師の立場で物事を見ていましたが、今はあらゆる方向から患者安全、病院の安全を考えなくてはならないと実感しています。そして日々職員の皆さんが患者安全に真摯に取り組んでおられる様子がひしひしと伝わってきます。私の役割は、安全文化をしっかりと根付かせて、心理的安全性を高めていくことだと考えています。そのためにも、どんな小さなことでも安全に関わることを皆さんで共有し、安全に対する見方や考え方を同じ方向に向けて患者さんの安全を守り、安全で質の高い医療の提供に力を合わせて頑張りましょう。

### 雨池 ゆかり (医事課)

令和2年4月から、角目副部長より引継ぎ医事課を担当させていただいています。医事課では、多くの患者さんや多職種のスタッフと関わるため色々な知識とコミュニケーションが必要と考えています。また、小さな疑問を見逃すことで大きな医療事故につながることもあるので「話しやすい・聞きやすい職場環境」作りを心掛けています。今後も、患者が安全で安心できるよう医療安全の向上に努めたいと思いますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 石田 あかね (人事課)

医療安全の基本はコミュニケーションをきちんととることです。まずは笑顔で挨拶することを心がけています。また、課内の人間関係等にも気を配り、仕事がしやすい職場作りに努めていきたいと思っております。医療安全は、大変重要であり、職員全員が取り組むべき課題です。まだまだ勉強不足ですが、事務担当者として2年あまり医療安全にかかわった経験を生かしていければと思っております。

## 2019年度医療安全活動報告会

## セーフティマネージャー会

当院は、各部門部署に医療安全推進担当者としてセーフティマネージャーを配置しています。セーフティマネージャーを中心に積極的な医療安全活動を推進しておりその活動内容をセーフティマネージャー会で報告し、情報共有と更なる改善につなげています。演題資料は、毎月セーフティマネージャー会議終了後に2階医局前廊下に掲示しています。

2019年度の各部署の演題は、右上表のとおりです。



